

調達に関わるサプライチェーンESG推進ガイドライン

花王は、より活力と思いやりのある社会の実現に向けて、お取引先と共に、サプライチェーン全体のトレーサビリティを確保し、資源保護・環境保全や安全、人権などの社会的課題の解決に貢献します。

花王は、法令遵守はもとより、社会的な責任を果たすべく、お取引先に「社会的責任」と「環境」への配慮を求め、遵守するお取引先から優先して調達します。すべてのお取引先に「調達先ガイドライン」を周知し、監査を含めた遵守状況の確認を行ない、違反がある場合には改善指導やお取引の中止など適切な対応をします。また、花王調達原材料の中から、人権・環境における課題が大きなサプライチェーンを特定し、現場における対話を通じたリスク把握を行ない、課題の本質を見極め、解決に向けた活動をお取引先やNGOと一緒に取り組み、その進捗を確認・公表してまいります。

1. サプライチェーンESG推進に向けたお取引先との取り組み

花王はお取引先と共に、持続可能な原材料調達に向けた活動を実践します。お取引先には、花王の「調達基本方針」、「調達先ガイドライン」を理解いただき、調達に関わるサプライチェーン全体での人権尊重・保護および環境保全や、法令遵守の徹底をお願いしています。その上で、お取引先の遵守状況を第三者監査などにより確認いたします。

お取引先との取り組み内容

- 1) お取引先と共に、調達に関わるサプライチェーンのトレーサビリティを確保し、素原料までのサプライチェーンを確認いたします。
- 2) お取引先と共に、サプライチェーン上での人権・環境に関わるリスク確認を行ない、リスク解決に向けた活動を行ないます。
- 3) お取引先に対して、Sedex^{※1}(花王SAQ、代替プログラム^{※2}を含む)入会、CDPサプライチェーンプログラム^{※3}参加を要望し、人権・環境面でのデュー・ディリジェンスを促進します。取り組みが不十分なお取引先には、改善を要求いたします。
- 4) お取引先に対して第三者監査(SMETA監査^{※4}など)を実施し、監査数を公表します。
- 5) お取引先と共に、第三者認証制度(RSPO、FSC等)を活用した原材料調達を推進します。

6) お取引先と共に、原材料調達に関わるCO₂排出抑制に向けた取り組みを行いません。

7) お取引先と共に、デジタル技術を活用した情報共有システムを構築し、課題発生時に早期対応を実施いたします。

花王は、天然資源（天然油脂、紙・パルプなど）の調達に関わるお取引先、および人権・環境面でのデュー・ディリジェンスが不十分なお取引先などを“ハイリスクサプライヤー”と定義し、購買担当役員承認の上、毎年見直しを実施します。“ハイリスクサプライヤー”に対して、第三者監査を優先的に実施し、リスク把握と指摘事項に対する改善要求を行いません。

※1 **Sedex(Supplier Ethical Data Exchange)**

グローバルサプライチェーンにおける倫理的かつ責任あるビジネス慣行の促進を目的に、労働基準、健康と安全、環境、ビジネス慣行に関する情報の共有と確認を行なう世界最大規模の協働プラットフォーム

※2 **花王SAQ、代替プログラム**

花王SAQ: Sedexを補完する花王独自の調査票

代替プログラム: EcoVadis 等 Sedex に代わる調査プログラム

※3 **CDPサプライチェーンプログラム**

CDPとは、機関投資家の運営による、ロンドンに本部を置く非営利団体であり、気候変動、水、森林に関する情報開示を世界の主要企業に求める活動等を行なっている。サプライチェーンプログラムは、CDPが企業と連携し、企業が自社のサプライヤーに気候変動、水および森林に関する情報開示を求めることで、サプライチェーン全体での取り組みを進めるプログラム

※4 **SMETA監査(Sedex Members Ethical Trade Audit監査)**

Sedexの4つのピラーである 労働、安全衛生、環境、企業倫理の領域をカバーした監査フォーマット

2. “ハイリスクサプライチェーン”の特定と本質的解決に向けた取り組み

花王は、調達する原材料の中から、以下の点を考慮し、“ハイリスクサプライチェーン”を特定します。

- ビジネス視点: 調達購入額、代替原料への置き換え可否など（クリティカルサプライヤーの特定）
- エリア視点: 素原料までのサプライチェーンの所在地のリスク
- ESG視点: サプライヤーデュー・ディリジェンスの結果

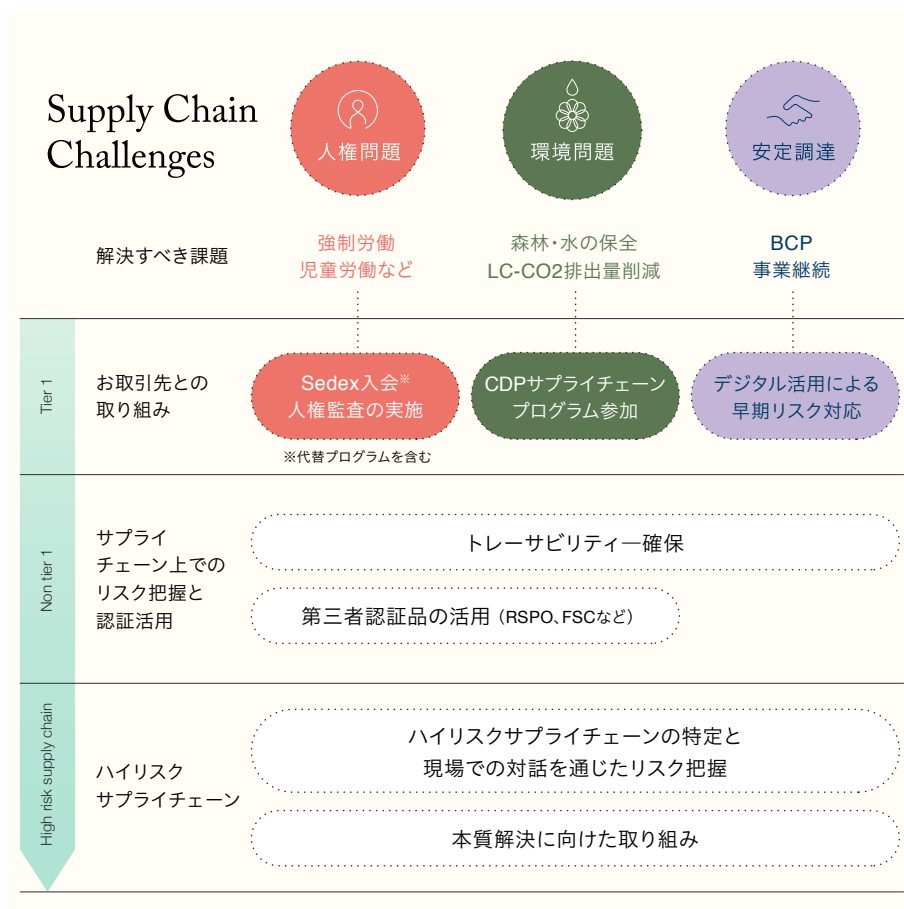
上記3つの視点から、“ハイリスクサプライチェーン”を特定し、購買担当役員承認の上、毎年見直しを実施します。

花王は、“ハイリスクサプライチェーン”に対して、現場での対話を通じてリスク把握を行ない、課題の本質的解決に向けた活動（ex. トレーニングプログラムなど）をお取引先およびNGOと一緒に取り組み、その進捗を確認、公表してまいります。

パーム油、紙・パルプに関しては、“ハイリスクサプライチェーン”と特定し、本質的な課題解決に向けた取り組みを実施しています。



www.kao.com/jp/corporate/sustainability/topics-you-care-about/procurement/procurement-progress/



Tier1: 花王が原材料を調達する直接お取引先

Non tier1: 花王が調達する原材料に関わる、直接お取引先を除くすべてのサプライチェーン

※花王が調達するサプライチェーン上で人権・環境リスクが想定されるエリア



2021年6月28日

花王株式会社
常務執行役員
根来 昌一

KaO